

知っておこう!! 安否確認できる方法【いろいろ】

○ 災害用伝言ダイヤル

地震などの発生時は、被災地あての通話が集中するため電話がかかりにくくなります。このような状況でも、家族や知人との間での安否の確認や避難場所の連絡等をスムーズに行うため、「災害用伝言ダイヤル(171)」及び「災害用伝言板サービス」が提供されています。災害用伝言ダイヤル(171)は、局番なしの「171」にかけることで、伝言メッセージの録音や再生を行うことが可能です。



○ 災害用伝言板サービス

携帯電話から安否情報を登録確認できます(スマートフォンも可)
災害用伝言板は、大きな災害が発生した場合に、ケータイのネット上に緊急開設されます。
各ケータイ会社Webサイトトップ画面からアクセスしてください

1 [安否登録]を選択
10件まで登録
できます。

2 [状態]を選択。
任意で100文字
以内のコメント
を入力した後
登録を押します。

3 登録完了。
設定したアドレス
に登録内容を通知
する場合は、送信
を押します。


災害用伝言伝言サービス各社URL
 NTTドコモ(<http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>)
 KDDI(<http://dengon.ezweb.ne.jp>)
 ソフトバンク(<http://dengon.softbank.ne.jp/J>)
 イー・モバイル(<http://dengon.emnet.ne.jp>)
 ウィルコム(<http://dengon.willcom-inc.com/>)

※ 画面はメッセージ登録画面・確認画面の一例です。
ご利用の機種契約内容により、表示される内容が異なる場合があります。

- **SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)**
SNSに自分の状況を投稿することで、SNS上のつながりのある友人などに安否を知らせることができます。Twitter、Facebookなど、多様な手段を活用して自分の安否を伝えられます
- **Googleパーソナルファインダー(<http://google.org/personfinder/japan>)**
名前による安否情報の検索や登録ができます

○Google パーソナルファインダー (<http://google.org/personfinder/japan>)
名前による安否情報の検索や登録ができます。

まずは、Google パーソナルファインダーにアクセスしてください。



人を探す

- 「人を探している」をクリックします。
- 探している人の姓名を入力して「この人を探す」をクリックします。
- 検索結果から、該当する姓名を探し、名前をクリックして詳細情報を確認できます。

安否情報を提供する

- 「安否情報を提供する」をクリックします。
- 姓名を入力し、「この人に提供する情報を提供する」をクリックします。
- この人を特定できる情報、この人の状況についてを入力し、「この記録を保存」をクリックすれば、完了です。

- **J-anpi 安否情報まとめて検索(<http://anpi.jp/top>)**
「電話番号」または「氏名」を入力することで、各社の災害用伝言板及び報道機関、企業・団体が提供する安否情報を対象に一括で検索し、結果をまとめて確認することができます

○安否情報まとめて検索「J-anpi」(<http://anpi.jp/top>)
「電話番号」または「氏名」を入力することで、各社の災害用伝言板および報道機関、企業・団体が提供する安否情報を対象に一括で検索し、結果をまとめて確認することができます。



